



鶏けいめい鳴

〒221-0864

横浜市神奈川区菅田町2851

(電話 045-473-7191)

聖書の言葉

「鷲のような若さを新たにしてください」

聖書(詩編第103編5節)

牧師 河合裕志

この詩編は「わたしの魂よ、主をたたえよ」に始まり同じ言葉で閉じられる。私自身の最も深いところにあるネフェシュ・魂に向って「主をたたえよ」と呼びかけている。私達は時に魂が弱る場合がある。やる気が起こらない時がある。そんな場合、「わが魂よ」と語りかけ奮いたたせたらどうだろう。元気が生まれて来るかもしれない。

そしてどうする。この場合には「主をたたえる」ことに。主・神を讚美することに。なぜそんなことを。「主の御計らいを何ひとつ忘れてはならない」(2節)ので。どんな御計らい。ここで詩人は六つの場合をあげている。①「主はお前の罪をことごとく赦し、②病をすべて癒し、③命を墓から贖い出してください、④慈しみと憐れみの冠を授け、⑤長らえる限り良いものに満ち足らせ、⑥鷲のような若さを新たにしてください」。

これはすごい。こんな計らい・扱いをしてくれるのであれば主をたたえざるを得ない。今ここでは⑥を少し検討してみよう。聖書には鷲の記述が何度か見られる。鷲・ネシエルは高木や断崖に巣を作り、ひなを育てこれを訓練する。翼は強く早く飛ぶ。鋭いくちばし、爪を持つ。眼光も鋭い。肩のところに白い羽毛を持つものや全身黄金色に包まれたものもいる。

鷲は羽毛が抜け変わると若返ると考えられていたところから「鷲のような若さ」と言われたのだろう。これは「鷲のような強さ」と言ってもよいかも。若さは強さに通じる。「主に望みをおく人は新たな力を得、鷲のように翼を張って上る。走っても弱ることなく、歩いても疲れない」(イザヤ書40章31節)。これはいかにも鷲の持つ力強さを描写している。

私達はどうしたら鷲のような若さ、強さを獲得することが出来るのだろうか。A. いくつになってもウォーキングや柔軟体操等を心がけることだろう。B. いつまでも目標とか理想を抱いて生きることだろう。「年を重ねただけでは人は老いない。理想を失う時に、はじめて老いが来る」(サミュエル・ウルマン)。そんな高尚な目標でなくても趣味の類いでもよいかも。C. 信仰を持ったらどうだろう。天地の創り主である神への信仰、十字架・復活を経て今共に歩んでくれるキリストへの信仰。また神とキリストの力強い言葉の数々を聖書を読むことによって摂取して行く。こうして世界平和の実現のために祈り努める。永遠の命を信じて歩む... こんな方向で行けたら幸い。

集会案内

日曜礼拝：午前10時15分、夕拝：午後6時

子どもの教会：日曜日午前9時

中高青年会：日曜日礼拝後

聖書を学び祈る会：水曜日午前10時

牧師面談：水曜日午後1時～7時